

DNA シーケンサー利用手引き

(ver. 1, Oct. 2011)

仕様

Applied Biosystems 3500xl ジェネティックアナライザ (24 本キャピラリタイプ)

Data Collection ソフトウェア

Sequencing Analysis ソフトウェア

SeqScape® ソフトウェア

GeneMapper® ソフトウェア

キャピラリ電気泳動により蛍光標識した DNA 断片を分離し、レーザーを当て CCD カメラで蛍光を読みとります。塩基配列の決定 (シーケンス解析) およびフラグメント解析が可能です。

シーケンス解析: 複数の泳動モジュールを搭載し (300bp/30min ~850bp/125min)、サンプル塩基長に合わせて、泳動時間を選ぶことができます。

フラグメント解析: マイクロサテライト、SNP、AFLP、t-RFLP 解析などのアプリケーションに対応しています。

<http://www.appliedbiosystems.jp/website/jp/product/modelpage.jsp?BUCD=130&PLCD=126&MODELCD=132530> をご参照ください。

利用の流れ

- ① 事前打ち合わせ
- ② 申請書の提出、審査
- ③ 採択の連絡、管理者に電子メールで装置の使用予約
- ④ 分析サンプルの持ち込み、機器使用
- ⑤ データ解析、データ持ち帰り

利用する上での注意点

- ① 管理者は、原則として機器の管理と予約、基本的な使い方の説明を行います。
- ② 実際の測定及び測定データの解析は、原則として使用者自身が行います。機器使用に習熟していない等、依頼分析、機器使用補助が必要な場合、事前の協議により、共同研究として受け付ける場合もあります。

費用負担

利用状況に応じ課金します。利用者の旅費・宿泊費等（学内宿泊施設あり）は原則として利用者がご負担ください。

Authorship

成果発表の際には、事前にご相談ください。また、Acknowledgements 等に以下の内容を記載されるようお願い致します。

（例）This research was supported by Japan Advanced Plant Science Network.

支援開始時期

平成 23 年 10 月下旬より支援開始の予定です。

連絡先

kenji-miura.ga@u.tsukuba.ac.jp 三浦 謙治
（筑波大学 遺伝子実験センター 助教）